



帯広市立明和小学校 学校だより

Obihiro Meiwa Elementary School

明和の子

みんながえがお みんなでみがく みんながつながる

《学校教育目標》

- 明るく豊かな心を持つ子ども
- 和やかで思いやりのある子ども
- のびのびとよく考える子ども
- こんきよくがんばれる子ども

平成30年9月13日 No.809

文責 岸梅哲郎

北海道胆振東部地震

震度7 .. 大停電..

この度の地震によりお亡くなりになられた方に謹んでご冥福をお祈りいたしますとともに、被害に遭われた方に心からお見舞いを申し上げます。

本市におきましても、地震後のブラックアウトによる停電が市民生活や仕事に大きな影響を及ぼしました。小中学校も2日間臨時休校となりました。本校においては休日と10日の開校記念日とあわせて、5日間の休みとなりました。

11日(火)には登校してきた子どもたちの元気な様子を見てほっと安心するとともに、不安な時を過ごした子どもたちの様子を確認しながら教育活動を再開しました。ご家庭におきましてもお子さんの様子を確認していただき何かありましたら担任までご連絡ください。

ができず、ホテルで状況を見ながら滞在しておりました。また、引率している職員と学校に残っている職員と力を合わせながら、無事に学校に戻ることに専念して対応をしました。学校に到着の際には、心配と不安でいっぱいだったはずの保護者の皆様に温かく迎えていただきましたこと本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。

ホテルでは、朝食と昼食と用意してくださり、また、電気も自家発電が作動し助かりました。子どもたちも何もできない中ではありましたが、落ち着いて過ごしていました。前日の台風の影響で自主研修の変更をしたり、2日目が全く身動きできなかったりと、通常の修学旅行とはいきませんでした。今回の経験が、子どもたちの今後の人生にプラスになることを強く望んでいます。また、子どもたちの態度や行動は、明和小学校の誇りでもあり、日ごろの家庭や地域の教育力の成果の一つではないかと感じております。今後ともどうぞよろしく願っています。

折しも、8月26日(日)には、帯広市の防災訓練が本校で行われました。帯広市の担当の方と、地域の連合町内会が主催して行わ

れました。当日は900名の方が参加し、避難してこられた方で体育館がいっぱいになりました。実際に避難所となった時、どうなるのか想像して

みますと、行政や学校だけでなく地域の皆様の力を結集して、しのいでいかなければならないと強く感じました。



さて、地震が起きた時、6年生は修学旅行の真っ最中でした。宿泊先のホテルで突然の大きな揺れ、廊下に水が漏れ徐々に部屋の中にも入ってくる中、9階から、非常階段を使って避難しました。子どもたちは、指示に従い、冷静に行動することができ、地震によるけがもありませんでした。その行動は本当に立派でした。その後は全く動くこと



あつまれ！明和っ子

9月15日（土）10：00から、PTAが主催する「あつまれ！明和っ子」を開催します。



皆さん 準備ありがとうございます

明和っ子実行委員会の皆さんが、チケットの集計をしています。

各部でもそれぞれが、準備を整えています。楽しみですね。

当日のお手伝いの皆さん、よろしくお願いします。

子どもたちがとても楽しみにしていること、保護者の皆さんと子どもたちみんなが関わり楽しむこと、準備を含めて保護者の皆さんが達成感や一体感を味わうことができるなど、少しでも明るい気持ちをもつことができる行事ということで、河村PTA会長さんとも相談して実施することとしました。どうぞご理解のほどよろしくお願いいたします。また、当日はたくさんの方に集まっていただき、子どもたちと一緒に楽しんでほしいと思います。

なお、例年同様、帯広市防災課によります「親子防災体験教室」も実施します。

家庭にお届けした広報部作成の「めいわ」かわら版は全児童分配付しましたので、お子様と一緒に確認していただき、皆さんで「あつまれ！明和っ子」を盛り上げましょう。

地域公開参観日 ありがとうございました

8月31日（金）、教育活動を広く地域や教育関係者に公開している地域公開参観日を実施しました。地域の方、ボランティアの方、教育委員会においていただきました。

また、学校説明会には保護者の皆様に出席いただき、今年度のこれまでの教育活動、成果や課題などをお伝えしました。今年は、体育館で実施しましたが、例年になく多くの方に参加していただき、本当にありがとうございました。

今後も学校での様子については、ホームページや学校だより等でお知らせしますのでよろしく願いいたします。

開校記念日～9月10日

9月10日は明和小学校の29回目の開校記念日でした。

少し歴史を・・・

明和小学校は、平成2年（1990年）に若葉小学校と広陽小学校から分かれ、児童数570名で開校しました。開校した年の9月に第1回の開校記念日と校舎ができたお祝いを行いました。

「明和」の由来は、帯広の未来を担う子どもたちが、明るく和やかに育てほしいという願いと、地域に開かれた明るく平和な学校であってほしいという願いから命名されました。

平成29年度までに2423名の卒業生が巣立っています。卒業生の中には、親子2代で明和小学校出身という方もいらっしゃいますし、現在もいます。また、開校当時に植えた木々は立派に成長し、その中で野生のリスが遊ぶ姿が見られます。地域に根付いてきている学校として歩んできたことを誇りとし、これからも地域の皆様に見守っていただきながら、明和小学校の教育活動を進めて参りますので、ご理解とご支援のほどどうぞよろしくお願いいたします。